

2021年1月20日
 サラエナジー株式会社
 サラeパワー株式会社

東三河バイオマス発電所 愛知県の公共施設で発生する剪定木等のチップ受入開始について

サラエナジー株式会社（本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長：鳥居 裕）の子会社で、東三河バイオマス発電所を運営するサラeパワー株式会社（本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長：藤田尚弘、以下「当社」）は、2021年1月26日から、発電用燃料の一部として愛知県の公共施設で発生する剪定木等を加工したチップの受入を開始いたします。

この取り組みは、愛知県、豊橋市、有限会社松井工業及び当社の四者において、公共施設の維持管理等に発生する剪定木等を木質バイオマス燃料として有効活用することを目的として、昨年3月31日に東三河地域剪定木等の木質バイオマス燃料化協議会を設置したことによるものです。今回は、愛知県東三河建設事務所が豊橋市内で行う公共施設の維持管理業務において発生する剪定木等をチップ化し、木質バイオマス燃料として試験的に受け入れるものです。

当社は引き続き、温室効果ガスの抑制にもつながる環境負荷の低い安定した電源を追求するとともに、地域の未利用材の利活用を進めることにより、地球環境の保全及び地域社会への貢献に努めてまいります。



■東三河バイオマス発電所の概要

所在地	愛知県豊橋市新西浜町2-10
発電規模	22,100KW
年間発電量	約1億5,000万KWh（一般家庭 約4万世帯分に相当）
燃料	輸入材：PKS〔パーム椰子殻〕・木質ペレット 国内材：東三河など当地域の間伐材等林地残材、一般木材、 剪定木
運転開始日	2019年7月1日

■東三河地域剪定木等の木質バイオマス燃料化協議会 構成員

行政関係者	愛知県建設局土木部 建設企画課 愛知県東三河建設事務所 維持管理課 豊橋市環境部 環境政策課・廃棄物対策課
チップ加工事業者	有限会社松井工業
発電事業者	サラeパワー株式会社

以上

〈本件に関するお問い合わせ先〉

サラeパワー株式会社 統括管理部 担当：中井

住所：愛知県豊橋市新西浜町2-10 電話：0532-34-2722